

家系研究協議会 (家研協)



第 93 号

2025年 令和7歳乙巳 長月 (9月28日)

今年も暑かったですね

年々夏の最高気温が40℃越える日が増えてきました。そして今年は7月30日に兵庫県丹波市柏原(かいばら)で41.2℃を記録し日本最高気温を記録しました。それまでの日本最高は7年前(2018年)の埼玉県熊谷市、5年前(2020年)の静岡県浜松市の41.1℃でした。JR柏原駅には各放送局の取材カメラが続々訪れテレビ中継がされました。これを見て、柏原が一躍有名になるのではないかと期待しました。というのもこの柏原(かいばら)はまともに呼ばれたことがなく、「かしはら」とか「かしわばら」と呼ばれることがほとんどです。江戸時代織田信長の2男信雄の子孫が柏原藩として陣屋を置いていた土地なのですが、知名度が全くなく、史跡も陣屋跡と長屋門が有る程度でして、歴代の織田家の墓地もあることはあるのですが、とても観光者向けに整備されているという感じではありません。全国的に有名になって少しでもこの状況が改善されるのではと期待していました。

しかし、わずか6日後の8月5日には群馬県桐生市で41.2℃、埼玉県鳩山町で41.4℃、群馬県伊勢崎市で41.8℃と軽く超えられ、翌日も静岡県静岡市で41.4℃を記録したため、現時点では4位タイということになってしまい、私の目論見はあっという間に崩れ去ってしまいました。まあ伊勢崎市にも江戸時代には伊勢崎藩(こちらも陣屋)がありましたし、隣の前橋には伊勢崎藩主の墓もありますので、そちらをアピールしてもらえたらうれしいです。ただここ数年の夏の暑さには困ったものです。

そのせいもあるのでしょうか、最近では墓参り代行という職業が流行りだしているようです。高齢化が進み近くに墓があっても足腰が弱っているだけでなく、熱中症の恐れがあるためお盆などに墓参りに行けないと断念する方が増え、それでもご先祖が眠るお墓を放置するわけにもいかず、墓掃除やお参りの代行をお願いする人が増えてきているそうです。墓じまいをする家も増えてきているようですので、これからの日本のお墓はどうなってしまうのでしょうかね。お墓巡りが趣味である「墓マイラー」としては寂しい限りです。

(本会執行理事 馬原浩一)

家系研究協議会 ホームページ アドレス

<https://www.kakenkyou.org/>

~~~~~  
 発行者 家系研究協議会

編集・発行者

事務局長 馬原 浩一

Ⓔ=====ⓓ

電話・FAX

事務局 馬原 浩一

// 通 刊 //

会計責任者

経理部長 須貝 隆弘

// 第121号 //

年会費

5,000円

// 45年-2 //

// 昭和55年創立 //

郵便振替番号 00980-0-161483 名 義 家系研究協議会

Ⓔ=====ⓓ

ゆうちょ銀行 店名 四二八 店 (ヨンニハチ 店) 口座番号 0256909

(記号 14260 番号 2569091)

~~~~~  
 印刷・コピー 家系研究協議会